2026 年 11 月 23 日
一般財団法人日本自動車研究所

プレス　メディア　各位

JARI とスウェーデンの AstaZero、自動運転評価技術分野における連携協定を締結

一般財団法人日本自動車研究所（JARI）は、2026 年 11 月 23 日、スウェーデン大使館公邸において、スウェーデンの自動運転・交通安全分野の試験研究拠点である AstaZero AB（以下、AstaZero）との連携協定締結式を開催しました。



（左）JARI　鎌田所長、（右）AstaZero Peter Janevik CEO



連携協定締結式を記念して撮影された関係者一同

本協定は、日本とスウェーデンにおける自動車関連技術、とりわけ試験・評価分野での連携強化を目的として締結されたものです。JARI と AstaZero は、両者が有する試験研究施設や技術的知見を活用し、自動運転技術の安全性・信頼性向上に資する研究開発および技術交流を推進してまいります。

協力分野としては、

- ◆ 厳しい気象・路面環境に関する自動運転試験条件
- ◆ 自動運転向けシミュレーション評価手法
- ◆ 試験車両・試験装置・試験技術に関するノウハウ
- ◆ 研究者・技術者の相互交流

の 4 分野を対象とし、知見や手法の共有、共同研究の検討、人材交流などを進めていきます。

AstaZero は、スウェーデンに所在する欧州を代表する交通安全・自動運転技術の試験研究拠点であり、JARI もまた日本を代表する自動車分野の研究機関として、自動車の安全性、環境性能および先進モビリティ技術に関する研究開発・評価を行っています。本協定を通じて、両機関は相互の強みを活かしながら、自動運転技術の発展および持続可能なモビリティ社会の実現に向けた国際的な連携を一層深化させてまいります。

本協定に基づき、自動運転技術の社会実装の加速に向け、以下の課題について共同で活動していく予定です。

(1) スウェーデン国立研究所 RISE が主導する APEC(Automotive PErception Consortium)における認識システム評価用の標準的な試験条件・試験手順・データ計測手法等の共同提案

(2) AstaZero の ATOS(Automated vehicle Test Operation System)と JARI のテストシナリオ出力ツール・自動運転実験車両の接続による実態に即した複雑な試験再現環境の共同構築

得られた成果は、学術雑誌・学会等での公表に加えて、将来の試験手法・環境の標準化の議論を主導する場へ積極的に発信してまいります。

お問い合わせ先
一般財団法人 日本自動車研究所
企画・管理部 部長 松浦
（担当） 同 コミュニケーショングループ 宮本、大山
〒305-0822 茨城県つくば市苅間 2530
TEL：029-856-1120
E-Mail：sogomado@jari.or.jp